

# ドラえものの「どこでもドア」で昔の世界をのぞいてみよう (昔の道具と人びとの暮らし)

本単元で育成する資質・能力

「探究力」「思考力・判断力・表現力」「本質を志向する価値観」

1 日時 平成30年2月8日(木)

2 学年 第3学年 14名

### 3 単元観

本単元は、学習指導要領社会3・4年2(5)を受けて設定した単元である。

(5) 地域の人々の生活について、次のことを見学、調査したり年表にまとめたりして調べ、人々の生活の変化や人々の願い、地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きや苦心を考えるようにする。

ア 古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子

本単元は、昔の暮らしの道具と今の道具との比較により、昔の道具の様子や使い方、使っていた頃の人々の暮らしの様子について具体的に追究する単元である。道具そのものの変遷をとらえるだけでなく、昔の人々の生活がどのように変化してきたのかという歴史的背景についてとらえ、道具に込められた人々のより豊かな生活を願う思いや工夫に気付かせることが大切である。

児童はこれまでに、社会科で、お店、工場、農業などの産業を発展させようとする地域の人々の努力について学習し、国語科の「すがたをかえる大豆」で、大豆から豆腐やみそ、しょうゆなどを考え出した昔の人の知恵や工夫について学習している。

これらの学習とも関連させ、現在の自分達の生活は、昔の人の努力のうえに成り立っていることにきづかせることで、地域に対する誇りや愛情をもち、後世へとつながっていく今の自分について考えることができる単元である。

### 4 児童観

省略する

| 資質能力               | 質問紙調査内容   | 結果(人数)      |            |               |              |
|--------------------|---|-------------|------------|---------------|--------------|
|                    |   | とても<br>そう思う | やや<br>そう思う | あまりそう<br>思わない | 全くそう<br>思わない |
| 探究力                | 授業では、「なぜだろう」「やってみたい」と思っています。                                      |             |            |               |              |
| 思考力<br>判断力<br>表現力  | 授業では、調べたことや友達の意見を比べたり、仲間分けしたり、関係づけたりしています。                        |             |            |               |              |
| 本質を<br>志向する<br>価値観 | 「結局こういうことだな」と学習したことを結びつけて考えたり、総合の学習を通して、「こういうことが大切なのか」と考えたりしています。 |             |            |               |              |

| 質問紙調査内容                | 回答内容 |
|------------------------|------|
| 昔使っていた道具でどんな物を知っていますか。 |      |
| 昔の道具で、使ってみたい物がありますか。   |      |
| 昔の生活をどう思いますか。          |      |

## 5 指導観

指導にあたっては、以下の工夫を行う。

### (1)主体的・対話的で深い学びに向けた指導の工夫

- ・昔の道具を見て、「何だろう。どうやって使うのだろう。」という疑問を出させ、それを解決するための学習計画を立てて追究させ、次のような問いをすることで思考力をつけていく。
- ・時代とともに便利な道具を考え出した人々の願いや工夫に気付かせるために、「なぜその道具が作られたのか。」「それで人々のくらしはどう変わったか。」という問いで当時の人達のくらしや思いを推し量らせていく。そして、生活の中で不便に感じたことを少しずつ改善することを繰り返しながら現在があることに気付かせていく。
- ・「便利な道具が次々開発されても、七輪や洗濯板のように昔の道具が売られているのはどうしてだろう。」という問いで、今の道具でも超えられない昔の道具のよさがあり、今も受け継がれていることにも気付かせていく。

### (2)振り返り場面の指導の工夫

- ・昔のくらしについて、全員の児童がマイナスイメージをもっているため、新たに分かったこと、驚いたこと、昔の道具や昔のくらしのよさを見付けさせ、振り返りに書かせることで、プラスのイメージをもたせていく。

### (3)児童の実態に合わせた指導の工夫

- ・初めての歴史学習的要素のある単元だが、時代や年号では理解が難しいので、祖父母が子供の頃、父母が子供の頃、今というとらえで、時代をさかのぼって考えさせる。
- ・昔の道具の中でも、児童にとって身近な道具である炊飯器、洗濯機、コンロなどを教材として、見学、インタビュー、実際に使ってみる体験学習などを取り入れることで、それらの使い方やよさを実感を伴って理解できるようにする。

## 6 単元で育てたい資質・能力及び本単元の目標と評価規準

### (1) 目標

| 理解に関する目標  | 態度に関する目標  | 能力に関する目標  |
|---|---|---|
| 現在も残っているくらしに使われた道具や、それらを使っていたころのくらしの様子を調べ、地域の人々の生活の今と昔の違いや変化、過去の生活における人々の生活の知恵や願いを理解できるようにする。 | 現在も残っているくらしに使われた道具や、それらを使っていたころのくらしの様子に関心を持ち、それを意欲的に調べることを通して、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。 | 現在も残っているくらしに使われた道具や、それらを使っていたころのくらしの様子を意欲的に調べ、過去の生活における人々の知恵や工夫、地域の人々の生活の変化や人々の願いを具体的に考える力、調べたこと考えたことを表現する力を育てるようにする。 |

### (2) 評価規準

| 社会的事象への関心・意欲・態度  | 社会的な思考・判断・表現   | 観察・資料活用の技能  | 社会的事象についての知識・理解  |
|--|--|---|--|
| 地域の人々の生活の移り変わりに関心を持ち、意欲的に調べることを通して地域社会のよりよい発展を考えようとしている。 | 地域の人々の生活の移り変わりについて学習問題や予想、学習計画を考え表現し、人々の生活の変化や過去の生活における人々の知恵を考え、調べたことや考えたことを適切に表現している。 | 古くから残るくらしに関わる道具の使い方やそれらを使っていたころのくらしの様子を、博物館や郷土資料館などを見学したり、地域の高齢者や父母から聞き取り調査をしたりして具体的に調べている。調べたことを時間の経過に沿って年表などに整理し、今と昔の違いや移り変わりの様子をノートや作品に分かりやすくまとめている。 | 高齢者・父母が子供のころから現在を比べ、人々の生活の変化や過去の生活における人々の知恵や願いを理解している。 |

| 資質能力              | 評価基準   |  |   |
|-------------------|--|--|---|
|                   | I  | C  | E   |
| 探究力               | 昔の道具や、それを使っていたころのくらしに関心をもって調べ、まとめている。                    | 昔の道具や、それを使っていたころのくらしに関心を持ち、学習計画に沿って調べながら、今と昔を比べ、適切にまとめている。   | 昔の道具や、それを使っていたころのくらしに関心を持ち、学習計画に沿って調べながら今と昔とそれ以前を比べて、自分の考えも入れて適切にまとめている。  |
| 思考力<br>判断力<br>表現力 | 学習計画に沿って調べ、昔と今の生活の変化や過去の生活における人々の知恵や願いについて分かったことを表現している。 | 学習計画に沿って調べ、昔の生活の工夫や過去の生活における人々の知恵や願いについて分かったことや考えたことを表現している。 | 学習計画に沿って調べ、昔の生活の工夫や過去の生活における人々の知恵や願いが今も生かされていることに気づき、分かったことや考えたことを表現している。 |
| 本質を志向する価値観        | 昔と今の生活の変化や過去の生活における人々の知恵や願いに関心をもっている。                    | 昔と今の生活の変化や過去の生活における人々の知恵や願いに関心を持ち、意欲的に調べている。                 | 昔と今の生活の変化や過去の生活における人々の知恵や願いに関心を持ち、意欲的に調べ、まとめようとしている。                      |

7 単元計画（14時間）

| 次 | 学習活動   | 児童の思考の流れ   | 観点 |   |   |   | 評価   |
|---|--|--|----|---|---|---|--|
|   |  |  | 関  | 思 | 技 | 知 | ◇評価規準 ★資質・能力（評価方法）   |
| 1 | <p><b>課題設定（1）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昔の台所の様子の絵を見て、気付いたことや疑問に思ったことを出し合い学習問題を考える。（1）</li> </ul> <p><b>学習問題</b><br/>昔の人は、どんな道具を使って生活していたのだろう。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>くつを履いてご飯を作っている。</li> <li>居間にテレビがない。</li> <li>ご飯の準備を家族みんなですしている。</li> <li>壺みたいな大きな入れ物には何が入っているのだろう。</li> <li>炊飯器がない。ご飯は何に入れていたのだろう。</li> <li>お正月のモチは、どうやって焼いていたのだろう。</li> </ul>    | ○  |   |   |   | <p>◇絵を見ながら、昔の道具や暮らしについて関心を持ち、意欲的に調べている。<br/>（発言・ノート）</p> <p><b>探究力</b><br/>★気付いたことや疑問に思ったことから学習課題を設定している。<br/>（発言・ノート）</p>                         |
| 2 | <p><b>情報収集・整理分析（10）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古い道具や写真を見て調べたい道具を決め、何にどう使っていたのか調べる方法を話し合う。（1）</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>これで、魚を焼くのをテレビで見たことがある。もちもこれで焼いたのかな。</li> <li>どうやって使うのか調べてみたい。</li> <li>おじいちゃんやおばあちゃんに使い方を聞こう。</li> <li>インターネットで調べよう。</li> <li>資料館に見に行こう。</li> <li>調べたことを集めて、事典みたいにしよう。</li> </ul> | ○  |   |   |   | <p>◇昔の道具を見て、調べたい物を決め、使い方を予想したり、調べる方法やまとめる方法を見付けたりしている。<br/>（発言・ノート）</p> <p><b>探究力</b><br/>★自分の課題を決め、解決の見通しを立てている。（発言・ノート）</p>                      |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>郷土資料館に行って昔の道具を調べる。（2）</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>おモチはやっぱりこの七輪という物で焼いていたのか。</li> <li>釜でご飯を炊くのは大変そうだな。</li> <li>この板で洗濯をしたらきれいになりそうだな。</li> <li>実際に使ってみたい。</li> <li>他にもたくさん道具があるな。</li> <li>おばあちゃんは、これを使っていたのかなあ。</li> </ul>          |    |   |   | ○ | <p>◇昔の道具を見学していつごろ何をするためにどう使っていたのか聞いてメモしている。（発言・ノート）</p> <p><b>探究力</b><br/>★自分の考えた予想と比べたり、見学で分かったことをまとめたりしている。（ノート）</p>                             |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>見学で分かったことや家の人に聞いたこと、インターネットで調べたことをカードにまとめて発表する。（2）</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>七輪は、モチや魚を焼いていた。子供も手伝っていたそうです。今でも使う人がいるそうです。</li> <li>釜で炊いたご飯は、おこげができておいしいとおばあちゃんが教えてくれました。お母さんが朝早く起きて炊いていました。お母さんは大変でした。</li> <li>昔は、この板で洗濯をしていました。冬は水が冷たかったと思</li> </ul>         |    |   |   | ○ | <p>◇見学や聞き取りなどで調べて分かったことや感じたことをカードにまとめて発表している。（発言・カード）</p> <p><b>思考力・判断力・表現力</b><br/>★聞いたことや調べたことから、その時代のくらしの様子を想像し、昔の人の苦労や努力について考えている。（発言・カード）</p> |

|   |  |  |   |  |  |  |
|---|--|--|---|--|--|--|
|   |  | <p>います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そろばんとって計算する道具です。よくこんな物を考えたりつくったりしたと思います。</li> <li>・これはラジオです。テレビがないから、家族みんなでいっしょに聞いていたそうです。テレビは東京オリンピックがあるときに買ったらしいです。</li> </ul>   |   |  |  |  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の道具を実際に使ってみる。(2)</li> </ul>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯板を使って洗濯すると、腰が痛いし、水が冷たい。洗濯機は便利な機械だな。</li> <li>・七輪は、空気を入れる窓がある。よく考えてあるな。焼き肉屋でも使っているらしい。でも、後始末が大変だな。地震があったときに役立ったみたいだよ。電気を使わないから安くてすむ。</li> </ul>   | ○ |  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇昔の道具と今の道具を比べながら意欲的に活動している。(行動・発言)</li> <li>○ ◇昔の道具を実際に使って、その使い方や工夫を理解している。(発言・ノート)</li> </ul> <p><b>探究力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★昔の道具の使い方や工夫などのよさを意欲的に調べている。(行動・発言)</li> </ul> <p><b>思考力・判断力・表現力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★昔の道具の工夫やよさや短所を見付け、くらしの様子を考えている。(発言・カード)</li> </ul> |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方から昔のくらしについての話を聞く。(1)</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔は、ご飯を作るのも家族がみんな手伝っていたのか。ぼくは、そんなに手伝いをしていないな。</li> <li>・昔の子供は、いろんな遊び道具を自分で工夫して作っていた。今の私達には作れないな。</li> </ul>   |   |  |  | ○ <ul style="list-style-type: none"> <li>◇昔のくらしの様子を知り、今の生活や自分と比べている。(発言・ノート)</li> </ul> <p><b>思考力・判断力・表現力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★昔のくらしと今の自分の生活を比べ、今のよいところやたりないところを考えている。(発言・ノート)</li> </ul>   |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・祖父母や父母の世代が子供の頃、さらに昔の道具を使っていた頃の道具やくらしについて聞き、絵年表にまとめる。(2)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・おばあさんが子供の頃は、ガスの炊飯器でご飯を炊いていた。お母さんが子供の頃は、予約できる電気炊飯器だった。今は、いろんな炊き方ができる炊飯器だ。もっと昔は、かまどだった。時間がかかっていたけど、今は早い。</li> <li>・おじいさんが子供の頃は、2槽式洗濯機を使っていた。お父さんが子供の頃は、全自動で予約ができる洗濯機だった。今は、洗濯と乾燥ができて予約もできる。水も少なくすむ。もっと昔は、洗濯板を使っていた。でも、ソックスとかは、今でも洗濯板で洗っている。</li> </ul> |   |  |  | ○ <ul style="list-style-type: none"> <li>◇祖父母や父母の世代が子供の頃やさらに昔の道具やくらしの変遷を理解している。(発言・絵年表)</li> <li>○ ◇聞いて分かったことを絵年表に分かりやすくまとめている。(発言・絵年表)</li> </ul> <p><b>探究力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★祖父母や父母が子供の頃やさらに昔の道具やくらしについて聞き、分かったことを絵年表にまとめている。(発言・絵年表)</li> </ul>   |
| 3 | まとめ・創造・表現 (2)  |  | ○ |  |  | ◇昔の道具とくらしの歴史から、昔   |

|   |  |   |   |  |  |
|---|--|---|---|--|--|
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>発表や絵年表から、昔の道具やくらしに見られる知恵や工夫とそのよさについて話し合う。(本時2/2)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>昔、お母さんは、家で食事や洗濯の仕事が一日中あったけど、今は、便利な物があるから働きながらできる。</li> <li>今は、何でも電気で動いたりするけど、停電になったら困る。昔は、電気がなくてもくらすた。お母さんは今、働いているので、電気炊飯器は便利。でもおいしいのは、釜で炊いたご飯。</li> <li>これからもっともっと便利になるかもしれないけど、いい物は残っている。</li> </ul> |   |  | <p>の人の知恵や工夫が今も大切にされていることに気付いている。(発言・ノート)</p> <p><b>思考力・判断力・表現力</b></p> <p>★昔の生活の工夫や人々の知恵や願いについて分かったことや考えたことを表現している。(発言・ノート)</p>  |
| 4 | <p><b>パフォーマンス課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評価テストに取り組む。(1)</li> </ul>           |   | ○ |  | <p>◇道具の変化に伴う人々のくらしの変化について自分の考えを表現している。(テスト)</p> <p><b>本質を志向する価値観</b></p> <p>★今の生活は、昔の人の知恵や努力のうえに成り立ち、受け継がれていることに気付いている。(ノート)</p> |

## 8 パフォーマンス課題

のび太君が、社会で昔のくらしについて勉強しています。「今と昔の道具や生活を比べ、昔のすばらしいところを見つけなさい。」という宿題が出ました。のび太君は、「テレビもゲームも便利な道具もない昔にすばらしい所なんてないよ。」と困っています。そこで、ドラえもんは、どこでもドアを使って、昔の時代へのび太君を連れて行き、今と昔の道具について説明をしてあげました。ドラえもんは、のび太君にどう説明したのでしょうか。

## 9 パフォーマンスの評価基準 (ICE ルーブリック)

|      | I                               | C   | E   |
|------|---------------------------------|---|---|
| 評価基準 | 今と昔の道具や生活を比較して表現することができている。     | 今と昔の道具や生活を比較し、違いや変化を表現することができている。   | 道具や生活の変化の背景にある人々の知恵や工夫とともに、昔の道具が、現代にも生かされていることを表現している。  |
| 反応例  | 昔の道具は、使うのに時間や力がいるけど、電気を使わなくてよい。 | 昔使っていた道具は、使うのに時間や力があるから家族みんなで協力していた。今の便利な道具は簡単に使えるけど、電気代がいるから停電や地震のときに困る。 | 昔の人は、家族で協力したり、自分で工夫したりして道具を使っていた。便利な生活ができるように電気を使った道具を考え出し、簡単に使える物が増えた。でも、昔の道具はなくなったわけではなく、洗濯板や七輪のように今も使われ続けている物もある。停電や地震のときには昔の道具が大活躍している。 |

## 10 本時の展開

### (1) 本時の目標

・昔の道具とくらしの歴史から、昔の人の知恵や工夫が今も大切にされていることに気付くことができる。

### (2) 準備物

・絵年表・写真

### (3) 本時の展開

| 学習活動        | 主な発問と児童の反応予想  | 指導上の留意点<br>☆児童への支援   | 評価基準<br>(評価方法) |
|-------------|---|--|----------------|
| つかむ<br>3分   | T: おじいさん・おばあさんが子供の頃、お父さん・お母さんが子供の頃、そして今までどのように道具が変わってきたか調べたことを発表して、道具やくらしがどう変わったかを考えます。   | ・これまでの学習を想起させる。  |                |
|             | 課題<br>昔から今まで、道具はどう変わってきたのだろう。   |  |                |
| さぐる<br>15分  | C: おばあさんが子供の頃は、かまどでご飯を炊いていた。お母さんが子供の頃はガスの炊飯器だった。今は、予約できる電気炊飯器です。スイッチだけでご飯が炊けます。<br>C: おじいさんが子供の頃は、洗濯板やハンドルのある洗濯機を使っていた。お父さんが子供の頃は、2槽式洗濯機で、今は、洗濯と乾燥ができて予約もでき、水も少なくてすみます。<br>C: おばあさんが子供の頃は、七輪やかまどを使っていた。お母さんが子供の頃は、ガスコンロだった。今はIHでのコンロです。火事の心配が少ないです。 | ・班で調べて作った絵年表について説明させる。   |                |
|             | T: なぜ、次々に新しい道具が作られたのでしょうか。<br>C: ご飯の支度などを速く簡単にしたいから。<br>C: お母さんも働いているから、だれでも使えるようにしたいから。<br>C: 洗濯は、予約や自動でできるようにしたいから。   | ・道具の変化に込められた人々の願い「速い」「簡単」「自動」「安全」「楽」などを確認する。                                 |                |
| ねりあう<br>15分 | T: 道具が変わることで、くらしはどうなったでしょう。<br>C: 昔、お母さんは、家で食事や洗濯の仕事が一日中あったけど、今は、働きながらできる。<br>C: お母さんは働いているので、電気炊飯器は便利。<br>C: 昔は、火をつける木を運んだりして、子供も手伝っていたけど、今はコンロや道具があるから手伝わなくてもいい。遊べる。<br>C: 自由な時間ができて、休みの日には、家族で出かけることができる。  | ・自分で考えてノートに書かせる。<br>☆便利な道具があると時間ができることを知らせ、その時間を何に使っているか考えさせる。<br>・よい面を出させる。 |                |
|             | T: では、今の道具はいいことばかりですね。でも、なぜ、今でも七輪や洗濯板を売っているのでしょうか。時間のかかる使いにくい道具はいらないのではないですか。<br>C: 洗濯機では、ソックスなどの特にしっかり洗いたい物だけ洗うことはできないから洗濯板もいるのだと思う。<br>C: バーベキューも炭で焼いたらおいしいから、七   |  |                |

|                    |   |  |   |
|--------------------|---|--|---|
|                    | <p>輪も売れるのだと思います。たぶん、これからも売れると思います。</p> <p>C：停電になったら、今の道具は使えません。七輪や洗濯板は使えます。</p> <p>C：昔の人はよく考えてよい物を作っている。それは、今も使える物です。</p> | <p>・震災のときに昔の道具が役に立ったことを伝える。</p> <p>・最新の電気炊飯器がはがまを手本にしている資料を提示する。</p> | <p>思考力・判断力・表現力<br/>社会的な思考・判断・表現</p>                             |
| <p>まとめる<br/>7分</p> | <p>便利な道具ができて、くらはしは楽になった。でも、今でもずっと使われている道具もある。</p>   |  | <p>A：便利な道具でくらしが豊かになったことと昔の人の知恵は今も大切にされていることに気付いている。(発言・ノート)</p> |
| <p>振り返る<br/>5分</p> | <p>T：今日の学習で分かったことや思ったことを書きましょう。</p>   |  | <p>B：便利な道具でくらしが豊かになったことと昔と今の道具それぞれのよさに気付いている。(発言・ノート)</p>       |

(4) 板書計画

㊦ 昔から今までの道具はどう変わってきたのだろう。

道具

炊飯器

洗濯機

コンロ

速い・かんたん  
安全・だれでも  
使える道具に

はがま →

洗濯板 →

七輪 →

今も使われている  
・よりおいしく  
・よりきれいに

くらし

- 自由な時間が増えた。
- 働ける。
- 手伝いがない。遊べる。
- 家族で出かける。

㊦ 便利な道具ができて、くらはしは楽になった。でも、今でもずっと使われている道具もある。

㊧